

建設の機械化

1992.9

No.511



◆巻頭言 建設事業とハイテク	田中康之	1
◆ハイテク利用の施工管理特集		
人工衛星 GPS による高速、高精度工事管理 ——大規模土工事、人工島、山岳トンネル等での実施例——	神崎 正・戸井田 博・西沢修一	3
海上斜杭打設管理システム ——関西空港オイルタンカーバース築造工事——	原 英二・古川好男・小園鉄志	10
AI を利用した山留計測管理システムによる 大規模掘削の情報化施工	菊地正俊	16
ロータリ式リバース掘削機の精度管理システム	平野晶己	24
地下タンク側壁コンクリート打設工事の自動化施工	塚原裕一・梶岡保夫	30

グラビヤ——コンクリート自動打設、締固めシステム

◆ずいそう 職場ネームにして丸5年	亀 太郎	34
◆ずいそう 汗を流そう	定塚正行	36
追想 加藤三重次名誉会長（5）	中野俊次	38
◆海外レポート マダガスカル共和国における 建設機械事情	長滝清敬	40
◆平成3年度官公庁・建設業界で採用した新機種 建設業界（その2）	石川元次郎	44
◆部会報告 ISO/TC 127 ユッカサルビ国際会議報告	ISO 部会	63
◆建設機械化技術・技術審査証明報告 カッターダ（CL9E型自由断面掘削機）（タイクウ）		73

JCMA

目次



スーパートップ工法（ケーシング回転切削方式によるオールケーシング工法） （日本車輛製造・竹本基礎工事）	76
◆新機種紹介	調査部会 79
◆文献調査 トンネル施工におけるショットクリート作業—自動化への道—/長さ32mの自動式コンベヤ/1マイルの中央分離帯を15分で動かす/自律的方向制御ができる水平削孔システム/ウインズフォード岩塩鉱での岩塩掘削/自動作動式振動計/狭い場所での長い穿孔用フレックスドリル	文献調査委員会 83
◆整備技術 建設機械用油圧ホースの整備要領（その1）	整備部会 88
◆支部便り	
支部通常総会開催（北海道・東北・北陸・中部・関西・中国・四国・九州）	91
建設機械優良運転員・整備員の表彰（北海道・東北・北陸・中部・関西・中国・四国・九州）	101
◆統計 建設工事受注額・建設機械受注額の推移	調査部会 106
行事一覧	107
編集後記	（吉持・久保・青山） 110

◆表紙写真説明◆

LW 80/LW 80 M ミニラフテレンクレーン KOMATSU

LW 80は平成4年6月1日より発売された都市型のミニラフテレンクレーンである。クルマの流れに乗ってスイスイ走れる機動性と、抜群の狭所作業性とを合せ持ち、女性でも快適オペレーションができる操作性と居住性を実現している。

主な特長は、4.8ℓの大排気量、高出力、高トルクのエンジンの搭載により発進加速性、登坂能力にすぐれており、短い基本ブーム長と小さな後端旋回半径で狭い現場での効率的な作業が可能であり、2モータ2

ウインチ・フック自動格納装置の採用で容易な操作性を実現した等であり、デザインも都市に調和するブルーとグレーのツートンカラーの丸型デザインを採用している。

＜主要諸元＞

最大定格総荷重	LW 80 8.0t×2.5 m LW 80 M 4.9t×3.5 m
最大地上揚程（ブーム/ジブ）	18.9 m/22.3 m
全長×全幅×全高	6,820 mm×2,000 mm×2,820 mm
後端旋回半径	1,350 mm
定格出力	150 PS/3,000 rpm
車両総重量	11,705 kg